

日本第四紀学会における 自然災害対応 日本第四紀学会

「第四紀学」とは？

- ・「過去」を調べて、「現在」を知り、「将来」を考える。
- ・「第四紀」(過去約278万年前以降, 現在まで)に起こった事象が研究対象
例: 古気候変動, 古環境変化, 古地震, 古津波, 火山噴火史,
人類・生物の変遷
氷期・間氷期サイクル

自然災害に関する緊急シンポジウムの開催

- ・1995年兵庫県南部地震 「1995年1月17日兵庫県南部地震調査速報会」
(開催日: 1995年2月18日 場所: 日本大学文理学部)
- ・2011年東北日本太平洋沖地震 「巨大地震を探る—第四紀学からのアプローチ—」
(開催日: 2011年7月10日 場所: 東京大学小柴ホール)
- ・2017年九州北部豪雨 「2017年九州北部豪雨緊急調査報告」
(開催日: 2017年8月27日 場所: 福岡大学)

研究委員会による巡検

- ・2004年中越地震 野外研究集会 (2005年7月31日～8月1日: ネオテクトニクス研究委員会)
- ・2007年能登半島地震 「能登半島の活断層と海岸隆起」
(2007年8月9日～11日: ネオテクトニクス研究委員会)
- ・2008年岩手・宮城地震 野外研究集会
(2009年11月28日～29日: 古地震・ネオテクトニクス研究委員会)

大会巡検

- ・2016年千葉大会
「千葉・茨城の低地に刻まれた東日本大震災の地形・地質的痕跡」
(2016年9月20日)
- ・2017年福岡大会
「熊本地震関連で巡る熊本～阿蘇」(2017年8月29～30日)



防災学術連携体の活動への参加

第1回 防災推進国民大会

ワークショップ1「火山災害にどう備えるか」

「百年・千年・万年スケールでみた火山噴火の頻度・特徴と噴火の影響が及ぶ範囲」(講演)

(東京大学山上会館, 2016年8月28日)

熊本地震・三ヶ月報告会

「九州中部の第四紀テクトニクスと別府～万年山断層帯」(講演)

(日本学術会議, 2016年7月16日)

熊本地震・1周年報告会

「第四紀学を活用した2016年熊本地震の調査」(ポスター発表)

(熊本県庁, 2017年4月15日)

第2回 防災推進国民大会 衛星情報・地理情報と防災イノベーション

「赤色立体地図からよみとる日本の地形の特徴と災害」(ポスター発表)

(仙台国際センター, 2017年11月26日～27日)